

新着図書案内 19-11

木津高校図書館

2019. 10. 15

コミック

宇宙兄弟 36 キングダム 5
最初の城
小山宙哉著（講談社） 原泰久著（集英社）

ことば漬

千夜千冊エディション
松岡正剛著（角川ソフィア文庫）
「はじめちよろちよるなかばっぱ」言葉はどんな力を持つのか！

14歳からの哲学入門

「今」を生きるためのテキスト
飲茶著（河出文庫）
偉大な哲学者も一皮むけば厨二病!? 世界の常識をひっくり返すような哲学は、厨二全開の斜に構えた「極端で幼稚な発想」からいくつも生み出されてきた。

親愛なるナイチンゲール様

あなたが弱き者と共にあったように
川嶋みどり著（合同出版）
2020年フローレンス・ナイチンゲール生誕200年。苦悩と幾多の挫折を乗り越えながら、近代看護の基礎をつくり、看護・福祉・保健・衛生にかかわる改革を果たした勇気と行動力の人・ナイチンゲールの生涯を、戦後日本の看護の発展に貢献してきた著者が描く。

じゃ、また世界のどこかで。

近藤大真著（KADOKAWA）
英語がダメでもお金がなくても、世界一面白い旅ができる！カンボジアで前歯を3本折り、オーストラリアで全財産が250円を切る——それでも、2000人を超える人々に「あるもの」をプレゼントしつづけた写真家の日記。

外国人労働者・移民・難民ってだれのこと？

内藤正典著（集英社）
世界中で今、人が移動しています。戦争や貧困を逃れて、そして働く場を求めて。日本にもこれから大勢の人が外国から働きに来ます。今後どういう事がおきるのでしょうか。そして私たちは彼らと、どう接していけば良いのでしょうか。

日本人にとって自然とはなにか

宇根豊著（ちくまプリマー新書）
伝統を大事にしつつまったく新しいアプローチへ。日本人独自の自然観を百姓の知でとらえなおす。

カガク力を強くする！

元村有希子著（岩波ジュニア新書）
「科学は嫌い！だって分からないから」という人は大勢います。ですが、科学のことを毛嫌いしたままではすまない世の中になっているのも事実です。科学や、科学の知識を基に生まれた技術が、私たちの暮らしに深く浸透し、暮らしを大きく変えています。これからの時代、科学・技術とどう向き合うかによって、その人の人生は大きく左右される、と著者は言います。「カガク力」=「疑い、調べ、考え、判断する力」を一人一人が身につけることが重要です。

ノーベル賞受賞者が教えるノーベル賞をとる方法

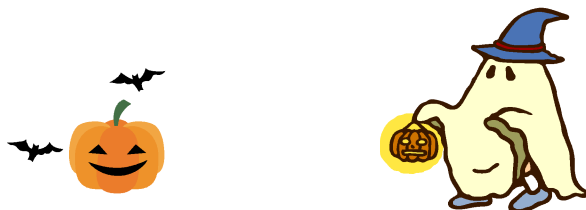
バリー・マーシャル著（WAVE出版）
ズボラでかたづけられなかったから、ノーベル賞！？自分の体で実験して、ノーベル賞！？成績が悪くても、落第しても、ノーベル賞！？楽しい実験つき。

世界でいちばん素敵な宇宙の教室

森山晋平文（三オブックス）
世界一に認定されたプラネタリウムの解説員が贈る果てしなく美しい138億年の物語。宇宙を知るとワクワクする！

根本陸夫伝

プロ野球のすべてを知っていた男
高橋安幸著（集英社文庫）
野球選手としては三流、監督としては二流、でもゼネラルマネージャーとしては天下無双—昭和から平成の野球界を支え続けた男、根本陸夫。王貞治、衣笠祥雄、工藤公康らの証言をもとに、今も語り継がれる“球界の寝業師”に迫る。



花や咲く咲く

あさのあつこ著（実業之日本社文庫）

太平洋戦争下に生きる少女たちの夢と運命。昭和18年、初夏。小さな温泉旅館の娘・三芙美は、女学校の友だちと、思いがけず手に入った美しい布でブラウスを縫い始める。おしゃれにときめき、夢を語り、笑い合う、そんな仲よし4人組にも、やがて戦争の暗い影が忍び寄ってきた。

いつも彼らはどこかに

小川洋子著（新潮文庫）

動物も、そして人も、自分の役割を全うし生きている。気がつけば傍に在る彼ら（生きているものも、生きていないものも、無くなってしまったものも）の温もりに満ちた、静かな8つの物語。

魔法科高校の劣等生 8 追憶編

佐島勤著（電撃文庫）

今から3年前。沖縄で起きた『出来事』によって、達也と深雪の心と関係が大きく変わった。

イノセント

島本理生著（集英社文庫）

タイプの違う男性2人と、女性1人。三人が出会って恋をしたことで、自分自身を取り戻し、最終的に愛に出会う。そして、過去の傷を受け入れて、少しずつ癒していく……。

あと少し、もう少し

瀬尾まいこ著（新潮文庫）

陸上部の名物顧問が異動し、代わりにやってきたのは頼りない美術教師。部長の榊井は、中学最後の駅伝大会に向けてメンバーを募り練習を始めるが……。寄せ集めの6人は県大会出場を目指して、襷をつなぐ。あと少し、もう少し。みんなと走りたい。涙が止まらない。

夢見る帝国図書館

中島京子著（文藝春秋）

「本がわれらを自由にする」明治に出来た日本初の図書館と戦後を生きた喜和子さん。ふたつの物語は平成でひとつに——。「図書館が主人公の小説を書くのはどう？」作家のわたしに、喜和子さんはそう提案したのだった。

ケーキ王子の名推理 2

七月隆文著（新潮文庫 nex）

夢も恋もケーキが叶える胸きゅん青春ストーリー。涙の数だけケーキを食べよう。読むとケーキが食べたくるので、甘いものを用意してね！

魔法のハロウィン・パイ

パンダのポンポン

野中柊作（理論社）

今夜はハロウィン・パーティーだよ！なにを着ていこう？ポンポンのごちそうも楽しみ！さいこうに、おいしくなりました！！

高校サッカーボーイズU-16

はらだみずき著（角川文庫）

全国大会を目指すサッカー部の厳しい現実。ピッチの上に、夢と希望はあるのか——。読めば胸が熱くなる！

Good old boys

本多孝好著（集英社文庫）

やっぱりお父さんはヒーローなんだ！それぞれの思いを抱えた8組の家族のじわっと沁みる物語。この想いはきっと伝わる——。

オーバーロード 5 王国の漢たち上

丸山くがね著（KADOKAWA）

崩壊寸前の王国を舞台に、三人の男たちがそれぞれの信念を胸に裏組織と対峙する！

パロルの晩餐会 ハロウィンと五つの謎々

夢枕獏作（角川書店）

言葉と絵の魔術。夢枕獏×天野喜孝。ふたりの巨匠が生み出した大冒険譚。

孫物語

椎名誠著（集英社文庫）

本好きな長男、ロが達者な長女、無鉄砲小僧の二男。ドタバタ動くオモシロおもちゃのような3人の孫に翻弄される「じじバカ」シーナの大奮闘エッセイ。

魔女がいっぱい

ロアルド・ダール著（評論社）

ある日、ひょんなことから、ぼくは魔女の集会をのぞき見した。魔女たちは子どもが大嫌いで、恐ろしい相談をしていた。運悪く、ぼくは見つかり、つかまってしまい、鼻をつままれて苦しくなったので、口をあけた……。

外国語学部 中高生のための学部選びガイド

元木裕著

（なるにはBOOKS大学学部調べ）

さまざまな言葉と文化を学ぶ

大学の外国語学部は、いろいろな分野の学問を学べる場所です。きっと、みなさんが抱えている「外国語を学ぶ」というイメージでは測りきれないほど幅も広いし、奥も深いものです。